



つじ 隆一 市議員 議会活動報告

社民党仙台市議団

(TEL 214-8717)
(FAX 711-3453)

宮城野区版

NO. 107

〒983-0826 仙台市宮城野区鶴ヶ谷東2-5-24 TEL 251-4064 FAX 253-2588

2020. 4. 1 発行 事務所 〒983-0031 仙台市宮城野区小鶴1-1-18-101 TEL・FAX 252-9511 E-mail : fureai@lilac.plala.or.jp

コロナウイルス感染症で申し入れ

—社民党市議団—

新型コロナウイルス感染症が国内に拡がりつつある中、社民党仙台市議団は3月12日、第1回定例会市議会の最終日に仙台市長に「市民のいのちと健康、暮らしを守るための申し入れ」を行いました。内容は、①感染予防及び治療体制、②市民生活への適切な対応等の充実、③学校休業に伴う児童生徒への適切な対応、④地域経済の影響への対策、計19項目です。



多様な力で未来を創る、 新たな杜の都への挑戦

令和2年第一回定例会市議会終わる

令和元年第一回定例会市議会は、2月7日から3月12日まで開かれました。

冒頭、郡市長は令和2年度の

の施政方針の表明を行いました。新総合計画を策定する新年度を「未来志向のまちづくりに向けたチャレンジする年にしたい」と位置づけ、主題を「多様な力で未来を創る、

新たな杜の都への挑戦」とする抱負を述べました。そして、

若者参加のまちづくり

第1の挑戦では、未来を担う若い力を育むとして「心の居場所づくり」として不登校対策をはじめ多様な教育環境の充実、「子育て応援のまちづくり」として、子ども医療

「若い力が育ち、活躍するまちへの挑戦」「創造と可能性への挑戦」「自然と共存する防災環境都市づくりへの挑戦」「暮らしを守る安全・安心への挑戦」「市役所経営への挑戦」の5つの「挑戦」を強調しました。

費の所得制限の基準の緩和、区役所に「子ども家庭応援センター」設置など切れ目のない子育て支援策の拡充、若者が市政に参加しやすいよう「(仮称)まちづくり若者会議」の創設などを掲げました。

(仮称)勾当台ビジョンの策定

第2の挑戦では、次世代型放射光施設や都心再構築、市庁舎建替えなどを柱とする「(仮称)勾当台ビジョン」の策定、音楽ホールの基本構想の策定、「仙台未来創造企業創出プログラム」の実施、東京オリンピック・パラリンピックのホストタウン事業の推進、市ガス事業の民営化推進、地域交通の確保などに取り組むこととしました。

「仙台未来防災フォーラム」の開催



東日本大震災から9年

第3の挑戦では、市中心部震災メモリアル拠点の整備、地球温暖化対策、プラスチック資源循環、「仙台未来防災フォーラム」及び「全国都市緑化フェア」の開催、都市の強靱化推進などを掲げました。

第4の挑戦では、高齢者生活コーディネーターの配置、地域包括ケアシステムの体制強化、第5の挑戦では、PRA(ロボット機能等)、AIの先端技術の導入による効率化、市民サービスの利便性の向上などに取り組みを進めていくこととしました。

計58議案を審査

令和元年度の一般会計補正予算では、国の補正予算に対応した、小学校高学年・中学校でのタブレット教育を進め

るための市立学校のネットワーク環境整備に48億円余、台風19号被災農家の作付補助に4300万円をはじめ、道路維持改良や公園整備、高速鉄道や震災復興、新庁舎建設基金への増額など145億円余を計上しました。一方、令和元年から2年への予算の移し替え64億円余、消費増税に伴う低所得者・子育て世帯向けプレミアム付商品券事業費約48億円などの不用額約150億円などにより約69億円減額補正となりました。

中央卸売市場条例を全面改正

大規模事業者等の参入など市場自由化を目的とした国における「卸売市場法」の改正を受けて、市が設置者たる中央卸売市場の業務に関する事務を定め、安定的な卸売事業の確保を図ること、花き部を花き市場に変更する等のための「仙台市中央卸売市場業務条例」の全部改正案が上程されました。この条例に対して、卸売、仲卸業者等の市場関係者から中央資本事業者等の参

新年度一般会計の歳入は、国の地方税法の改正を反映して法人市民税が約37億円（5.1%）の減となりましたが、法人事業税交付金の増や地方消費税交付金の増などもあり、対前年度比2.7%、15億円余減の約541.1億円が計上されました。

特別会計は3.3%、106億円減の306.4億円、企業会計は2%、46億円減の231.3億円となり、合計は9年連続の1兆円超えの1兆788億円となりました。

入は中小事業者の存続を危ぶむ危険性等が指摘されましたが、市当局はほぼ今まで通りの事業ができる内容を「規則」で定めるとしました。

児童相談所体制の拡充や区役所等における「子ども家庭応援センター」設置による福祉事務所職員増などの職員定数条例の改正案、国の法改正を受けて飼育猫の繁殖制限を義務づける「人と猫との共生に関する条例」の改正案、台

風19号による被災者の入学選抜手数料・入学金・授業料を減免できるための学校条例改正案、津波被災地域の消防団の休団等の消防団に関する条例改正案、などが上程されました。

また、青年文化センターの改修にかかる工事請負契約、若林障害者福祉センターの指定管理者指定の件なども提案されました。

さらに、藤本副市長の選任（再任）、固定資産税評価審査委員の選任、人権擁護委員の推薦、人事委員・監査委員の選任に関する人事案件も提案され、これら議案は全て可決されました。

つじ隆一当面の主な行動予定

- 4. 1 のりあい・つばめ実証運行出発式
- 4. 7 仙台市中央救急出張所開所式
- 4. 8 燕沢小入学式
- 4. 8 仙台市共同募金委員会理事会
- 4. 9 西山中入学式
- 4. 15 地域経済活性化調査特別委員会
- 4. 18 燕沢小PTA歓送迎会
- 4. 21 総務財政委員会
- 4. 29 メーデー宮城県大会
- 5. 3 宮城県護憲平和センター総会
- 5. 7 5. 3憲法を活かす宮城県民集会
政令都市議員団政策交流会
(～8 福岡市)
- 5. 13 地域経済活性化調査特別委員会
- 5. 16 ソキウスせんだい理事会
- 5. 21 総務財政委員会
- 5. 23 燕沢小・学区民運動会
- 5. 30 ソキウスせんだい定期総会

《採択された意見書》

- ・「新型コロナウイルス感染症対策の徹底を求める件」
- ・「介護人材確保による持続可能な介護保険制度の確立を求める件」
- ・「中高年層のひきこもりに対する実効性ある支援と対策を求める件」

予算等審査特別委員会で

つじ議員が総括質疑

その実施状況について。

▼新型コロナウイルス対策で一斉休校で児童生徒の未履修の問題、自宅での食事、犯罪やDVなどに巻き込まれる危険性もあり、心のケアを。

▼新導入のコミュニティスクールの地域との関係、学校の自主権を大切にすべきこと。

▼マイナンバーカード交付促進に1億7千万円が計上されているが、その費用対効果と全国的なマイナンバーの不正流出問題と本市の対応。

▼保育所運営費が人件費に反映されていない問題。
▼中高年のひきこもり対策と

▼第1層生活支援コーディネーターを設置することに関して、第1層と第2層の区別と支援の中身について。

▼国の「全世代型社会保障」という名の下に、高齢者福祉施策負担増と削減に向かっていることの問題。



決算特別委で質疑を行うつじ議員 (3/10)

2020年度 市政の主要施策

□若い力が育ち、活躍するまちへの挑戦

- いじめ防止対策推進
- 不登校対策推進
- 35人以下学級の実施
- 学校における働き方改革
- 学校と地域との連携推進
- すこやか子育てプラン推進
- 妊娠期から出産・子育て期にわたる切れ目のない支援
- 若者の発想を生かしたまちづくり

□創造と可能性への挑戦

- 若者の地元定着推進
- 音楽ホール整備検討
- 都心の再整備支援
- （仮称）勾当台ビジョン策定
- 定禅寺通活性化推進
- 市役所本庁舎建替
- 次世代放射光施設関連産業振興
- ガス事業の民営化
- 農食ビジネス推進
- 東京オリ・パラを契機とし

□自然と共存する防災環境都市づくりへの挑戦

- たスポーツ交流推進
- 東北連携推進
- インバウンド推進
- 震災復興メモリアル事業
- 防災環境都市づくり推進
- 被災者生活再建支援
- 東部地域移転跡地利活用
- 蒲生北部地区復興再整備
- 下水道浸水対策
- 国土強靱化地域計画策定
- 地球温暖化対策推進
- ごみ減量・リサイクル推進

のりあい つばめ

実証運行へ

—4月1日に出発式、割引制度も新設—

燕沢地区内で取り組む地域交通の『のりあい・つばめ』は、これまで3回の試験運行を経て、4月から1年間の実証運行に取り組みことになりました。

運行ルート（パルシアに停留所を追加）、運航日は月・水・金曜日で変わりませんが、4〜9は1日8便、冬期の10〜3月は6便での運行となります。

す。

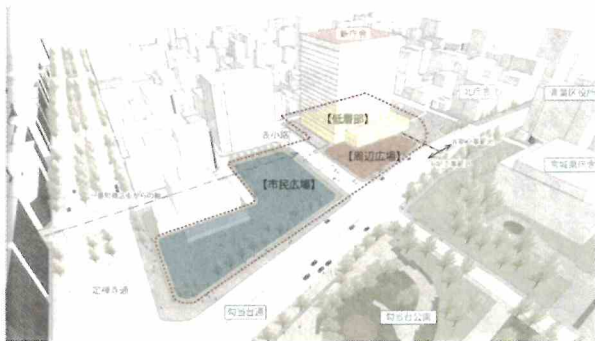
仙台市では新年度から「育てる地域交通 乗り乗り事業」をスタートさせることになり、収支率は燕沢地区の場合20%とし、高齢者（敬老パス所有者）・障害者（手帳保持者）は100円引きの割引運賃制度も導入されることになりました。

運行主体については、これ



毎月開催の燕沢地区交通検討会

までの「燕沢地区交通検討会」を、新たに規約を定め「燕沢乗合タクシー運営協議会」として取り組んでいくことになりました。



市役所本庁舎建替と勾当台ビジョン

□暮らしを守る安全・安心への挑戦

○介護予防・日常生活支援総合事業

- 障害者差別解消
- オンライン診療実証実験
- 人と猫との共生支援
- 男女共同参画の総合的推進
- 杜の都の自転車プラン推進
- 郊外住宅地・西部地区まちづくりプロジェクト
- ふるさと底力向上プロジェクト
- 公共交通活性化等推進
- 市役所経営への挑戦
- 総合計画の推進
- 公民連携の推進
- PRR（ロボット機能活用）、AI（人工知能）等の導入及び活用推進
- 人材育成機能・組織力強化

宮城野区主要事業

- ・校舎等増改築(榴岡小)・設計(宮城野中)、校庭整備(高砂中)
- ・福田町駅結節点整備検討調査等
- ・海辺からの発信、海辺のふる里づくり支援
- ・蒲生北部地区復興再整備
- ・路面空洞対策
- ・つるがや地域連携・活動マッチング
- ・鶴ヶ谷第二市営住宅団地再整備推進
- ・都市計画道路整備(五輪)
- ・道路新設改良(鍋沼線等)
- ・橋りょう維持補修(燕沢歩道橋)
- ・公園整備(高砂中央公園等)

つじ隆一の活動日誌

- 1. 3 新田学区新年祝賀会
- 1. 5 燕沢学区新年祝賀会
- 1. 6 仙台市新年の集い、連合宮城 2020 新年交歓会
- 1. 7 仙台市消防出初め式、社民党「新春後援会」
社民党・県平和労組「新春の集い」
- 1. 9 市職労旗開き
- 1.10 市交通労組・水道労組旗開き
- 1.11 宮城交通労組・運輸労連・市交通労組川内
支部旗開き
- 1.12 鶴ヶ谷地区新年賀詞交歓会
- 1.14 市議会スポーツ市議の会「東北楽天激励会」
- 1.15 地域経済活性化調査特別委員会他都市視察
(～16日 福岡市、熊本市)
- 1.17 市職労中高年部旗開き
- 1.18 みやぎ生協連政党懇談会
- 1.21 総務財政委員会
- 1.22 燕沢地区交通問題検討会
- 1.25 社民党市議団市政・予算要望への回答
市立病院労組・学校職員労組旗開き
- 1.29 社民党全国幹事長会議(東京)
- 1.30 第1回定例市議会議案説明、市労連政治政
策委員会、宮城生協メンバーとの懇談会
- 1.31 市交通労組管理駅務支部旗開き
- 2. 1 市立病院労組旗開き
- 2. 2 社民党・平和労組・支持団体政策交流集会
- 2. 5 燕沢小地域防犯ボランティア感謝の会
- 2. 7 令和2年第1回定例市議会
- 2. 8 みちのく宮城鹿児島県人会総会・新年会
- 2. 9 燕沢東部ゆうゆう会 20周年記念パーティ
- 2.10 野党共闘市民連合との協議
- 2.14 本会議(～20日)
- 2.15 つじ隆一市政報告・後援会「新春の集い」
- 2.17 燕沢地区交通検討会
- 2.19 市職労退職者感謝の会
- 2.20 第4回仙台市共同募金委員会理事会
- 2.21 総務財政委員会、市介護労組学習会・退職
者を祝う会
- 2.22 社民党定期全国大会(～23日 東京)
- 2.25 予算等審査特別委員会(～3月10日)
- 3. 4 宮城野区春闘労働講座
- 3. 7 西山中卒業式(不参加)
- 3.10 決算特別委で総括質疑
- 3.11 東日本大震災追悼式(献花のみ参加)
- 3.12 令和元年第1回定例市議会閉会
- 3.18 地域経済活性化調査特別委員会
- 3.19 燕沢小卒業式(不参加)
- 3.22 社民党東北ブロック総会
- 3.28 社民党宮城県連合定期大会
- 3.29 菖浦沢町内会定期総会



10年越しの私道整備が実現(鶴ヶ谷東1丁目)

3月12日まで、鶴ヶ谷東1丁目の私道の舗装工事が終わりました。大雨の時などは長靴が必要な私道でしたが、市の私道整備補助事業を受けての整備で、申請協議以降約10年越し事業となりました。

「格差と貧困」などをテーマに政策交流集会

2月2日、社民党・県平和労組の政策交流集会が開催された後、「議員が基調報告を行った後、「社会の分断・階層化にどう立ち向かうのか」と題してNPO・ボッセ代表の今野晴貴さんが講演しました。



宮城野区春闘労働講座を開催

3月4日、宮城野区中央市民センターで宮城野区春闘労働講座が開かれ、つじ議員のあいさつ後、自治労宮城県本部委員長の星幸司さんが20春闘をめぐる課題などについて問題提起を行いました。

つじ隆一「市政報告会」 後援会「新春の集い」に100名参加



2月16日、つじ隆一「市政報告・後援会新春の集い」が燕沢コミセンで約100名の参加の下開かれました。郡市長の激励のあいさつ後、アトラク

ションでは、ひぐちのこ市議率いるちんどん屋「表小路社中」が応援にかけつけ、大いに盛り上がりました。

